

ものれーる

VOL.26 2010.6 発行



武蔵村山市 都市整備部
都市計画課
Tel.042-565-1111(代表)

新青梅街道拡幅整備事業概要 及び測量説明会が開催されました

モノレールの導入空間となる新青梅街道（東大和市上北台から瑞穂町箱根ヶ崎間約6.7km）については、東京都が現在の幅員18メートルから30メートルに拡幅整備する都市計画変更を平成17年3月11日に行っておりましたが、去る平成22年3月23日及び24日に、東京都建設局による新青梅街道の拡幅整備事業概要及び測量説明会が開催されました。

説明会の概要は以下のとおりです。

◎開催日・会場

- ・平成22年3月23日 東大和市立第五中学校
- ・平成22年3月24日 武蔵村山市立第三中学校

◎主催 東京都建設局（東京都北多摩北部建設事務所）

◎事業概要

- ・区間：東大和市上北台一丁目地内（芋窪街道交差点付近）から武蔵村山市神明四丁目地内（市立第三中学校南付近）まで
- ・延長：約1.1km
- ・幅員：18m⇒30m
- ・現況測量：平成22年度実施

今回の事業説明は、都市計画変更が決定されている約6.7kmのうち約1.1kmの区間が対象です。東京都は、この約6.7kmを分割して順次、整備していくこととしており、残りの区間の早期事業化についても、引き続き東京都へ働きかけていきます。



新青梅街道沿道まちづくりの検討調査 及び モノレール延伸活動に関する業務委託 平成21年度報告書まとまる

武蔵村山市では、平成21年度に多摩都市モノレールの早期実現と新青梅街道拡幅整備の実現に向けて各種事業を実施し、このたびその報告書をまとめました。

主な内容は以下のとおりです。

新青梅街道沿道のまちづくり方針と環境軸形成に向けた方策の検討

新青梅街道沿道地域の現状把握を踏まえ、沿道地域の位置付けを整理し、地域の良好な環境を保全すべき要素、阻害している要素、地域の環境を維持・向上させていくために不足している要素の視点で沿道地域の課題を抽出しました。

その課題を整理し、モノレールの延伸を考慮して沿道地域の基本方針、土地利用方針、道路・交通方針、緑形成方針、景観形成方針等の検討を行いました。

検討結果を踏まえ、今後、新青梅街道沿道地域のまちづくりを進めていく上で、以下のような課題があげられます。

- ①新青梅街道拡幅整備と一体となったまちづくりの推進
- ②都市計画（用途地域）の変更の検討
- ③市内公共交通の再編
- ④多摩都市モノレールの市内延伸に向けた継続的な取り組み

この4つの課題を中心として、今後も引き続き調査、検討を行い、新青梅街道沿道のまちづくりを進めていきます。



多摩都市モノレール延伸PR活動

◎絵画コンクールの実施

武蔵村山市の児童・生徒にモノレールの必要性和将来のまちづくりについて考えていただく機会として、「モノレールが走る武蔵村山」をテーマに絵画コンクールを実施しました。

応募作品200点の中から入選作品22点を選考し、入選者に賞状及び記念品を授与し、入選作品の展示会を開催しました。

また、入選作品の一部を掲載した2010年カレンダーを作成し、今回応募対象とした小学校及び中学校、村山デエダラまつり等で配布し、モノレール延伸に対する市民意識の向上に努めました。



◎村山デエダラまつりへの参加

10月24日及び25日に開催された「第4回村山デエダラまつり」において、市の特設テント内にて、絵画コンクールの入選作品の展示及びカレンダーの配布等を行い、モノレール延伸のPR活動を行いました。

また、今後武蔵村山市がより良い公共交通の環境を整備していくために、市内の公共交通やMMシャトル（市内循環バス）、モノレール延伸に関するアンケートを実施しました。

アンケートによって得られた皆様の声を参考にし、公共交通の充実を図っていきます。



調査報告書をご覧になりたい方は

多摩都市モノレール関連都市計画変更調査「新青梅街道沿道まちづくりの検討調査及びモノレール延伸活動に関する業務委託報告書」は都市整備部都市計画課窓口で閲覧できます。

また、報告書概要版は、下記ホームページに掲載してありますのでご覧ください。

<http://www.city.musashimurayama.lg.jp/machi/000939.html>

「ものれーる」に対するご意見・ご感想を是非お寄せください。

Eメールでの投稿 machidukuri@city.musashimurayama.tokyo.jp